

議会だより



(花桃)

平成23年

第1回芝山町議会定例会

提出議案	2~4
一般質問(6名)	5~10
議会活動	11
マイブーム	12
視察研修	13
委員会報告	14



(東小学校入学式)

No. 91
2011.5.1

発行●芝山町議会
編集●芝山町議会だより編集委員会

〒289-1692 千葉県山武郡芝山町小池992
TEL 0479 (77) 3922 FAX 0479 (77) 2463



一般会計予算

前年度比**13.2%** (5億8千万円) の増 

50億2,200万円


(町民1人あたり61万8,398円の予算) 4/1現在人口8,121人 (外国人を含む)

23年度

予算成立!!

騒音直下対策関係 補助金の増額

■ 空港南側農産物直売所の建設

 2億9,164万円

■ 空港南側道路の新設改良工事

 6,900万円

騒音直下対策として

■ 環境整備費、固定資産税、防音 空調維持費補助金 (1億1,297万円増)

 2億4,103万円

新規事業

空の駅

風和里しばやま



町の未来を担う子どもたちのために

3月定例会

3月定例会は、3月8日から3月18日までの11日間の会期で開かれました。

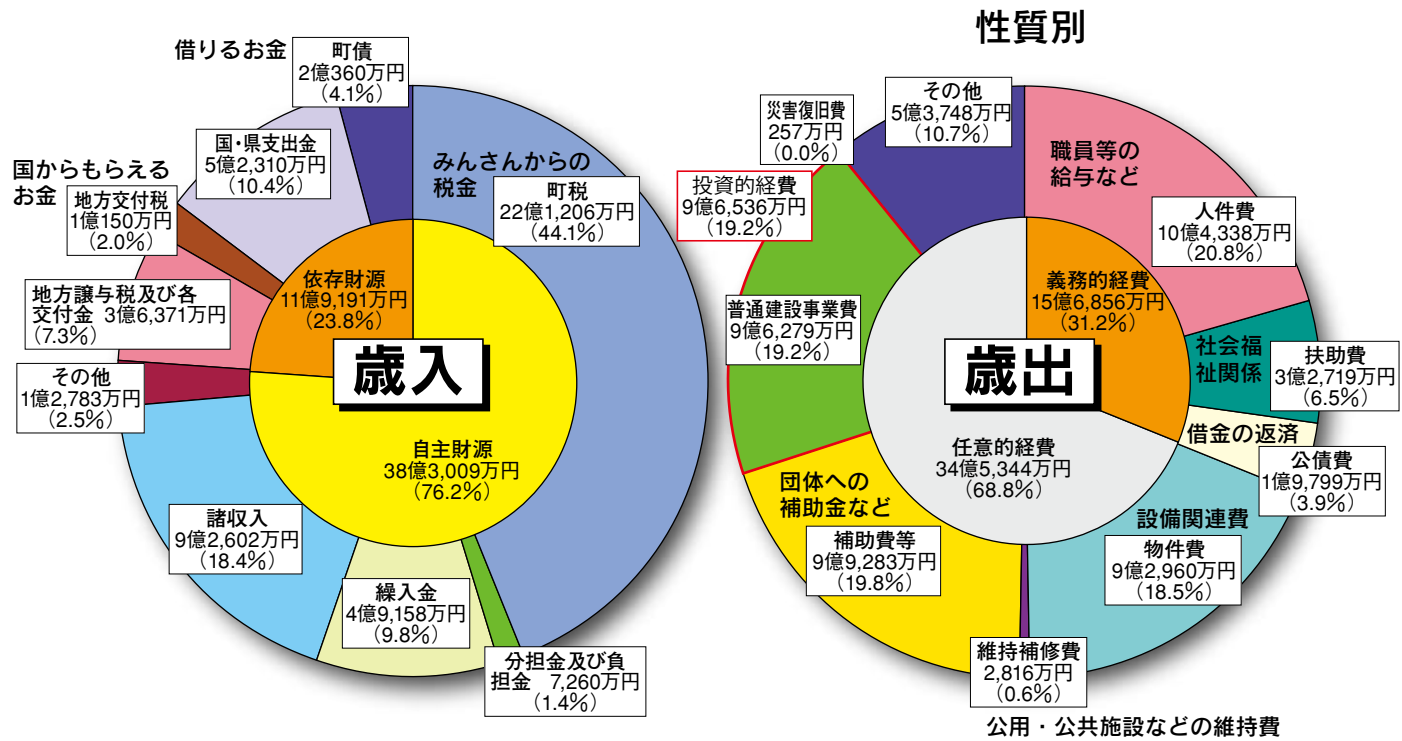
定例会の初日には、相川勝重町長が所信表明並びに23年度※1施政方針演説を行い「地域と空港との共生・共栄の実現」を指針としたまちづくり実現のため、3つの柱を中心に機構改革を含めた町政の基本的な考え方を表明しました。一般質問には、6人の議員が登壇し、農業・空港・消防・教育・人口・水道などについて、活発な論戦を展開しました。

また、条例改正・補正予算などを審議し、すべて原案どおり可決しました。

さらに町民生活に密着する23年度一般会計・特別会計については、※2予算審査特別委員会を設置、集中審議により、すべての予算を原案のとおり可決しました。

※1 施政方針=政治を行うときの方向。政治の目的・方法・理念など。
※2 予算審査特別委員会=新年度予算を審議するため、議会の議決によって設置される委員会。
本町議会の場合、3月議会の会期中に設置され、全議員(14人)で構成される。

一般会計予算額の内訳



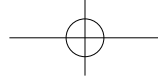
23年度 予算総額 69億2,798万円

会計区分	一般会計	特別会計	国民健康 保 険	農業集落 排水事業	公共下水道 事 業	介護保険	後期高齢者 医 療
予算額	50 億 2,200 万円	19 億 597 万円	9 億 3,111 万円	7,618 万円	3 億 6,764 万円	4 億 6,190 万円	6,912 万円
前年度比	13.2%増	1.1%減	3.7%減	1.0%減	7.2%増	0.6%増	14.3%減
採決の 状 況	全員賛成 で可決		賛成12、反対 1で可決	全員賛成で可決		賛成 12、反対 1 で可決	

22 年度補正予算

おもな内容 一般会計・特別会計ともに全員賛成により可決

- 一般会計 歳出 ○菱田小体育館耐震補強事業5,999万円（23年度に繰越明許）
- 福祉センター、小・中学校、中央公民館図書購入費535万円（〃）



「わかりやすい町政を目指す」10月から 機構改革により **11課2室2局→5課1室1局** 体制へ

新体制（総務課・町民税務課・福祉保健課・まちづくり課・教育課・出納室・議会事務局）

●発議案 第2号 議会運営委員会設置条文を追加しました。

「芝山町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について」

提出議員 内田 白民

全員賛成で原案どおり可決しました。

●請願 第3号（発議案 第1号）

「TPP交渉参加反対に関する請願書」

請願者 山武郡市農業協同組合 代表理事組合長 佐瀬 信男

紹介議員 小山 久之

産業建設常任委員長報告は採択。本議会でも全員賛成で採択・可決となり、農林水産大臣に意見書を提出しました。

●陳情 第4号（12月定例会からの継続審議）

「安心の高齢者医療制度確立のため国への意見書提出を求める陳情書」

陳情者 社会保障推進千葉県協議会 会長 須木 時夫

総務常任委員長報告は不採択。本会議でも賛成少数で不採択となりました。

第1回臨時会（2月17日）

○工事請負契約の変更契約の締結（全員賛成で可決）

【工事名】 芝山町地域情報通信基盤（光ファイバ）整備工事

【工事箇所】 芝山町全域

【契約額】 変更前 1億7,313万5,000円

変更後 1億5,516万6,000円

変更金額 1,797万9,000円（減額）

【変更内容】 [変更前] [変更後]

工事延長 L=52.4029km L=52.3789km

・腕金を追加した事に伴う材料費、工事費及び安全費、共通費の増加

・支線取付工事削減による工事費の減少

・腕金数の精査による材料費の減少

・電柱の建替・改修数の精査による改修補強費の減少

・ケーブル長変更等の数量の精査に伴う材料費、共通費等の減少



萩原 弘幸 議員

地域共生策について

問 空港会社は空港容量30万回の拡大に向けて、空港周辺対策

交付金の便途基準の見直しを行うという事でありますが、子供の医療費、国保税の財源に充当できないか。

答 【町長】 昨年10月、空港対策交付金のあり方に係わる会議がありました。空港会社の対応案として空港との関連性が希薄であり

交付金制度の主旨にないという回答がありました。

問 地域振興策として空港を活用した地

場産業の育成は図られているのかどうか。



答 【町長】 芝山町の基幹産業は農業であり、地域の特性を生かして空港内産直、空港関連企業での消費促進が望まれるところであり、今後空港や関連企業との連携を図り地

場産業の育成に努めてまいります。

場産業の育成に努めてまいります。

問 芝山町は2006年に芝山鉄道延伸計画を策定致しました。

総事業費140億円のリニアシステムにより東成田駅から町中央までの延伸計画は事業構築に向けて取り組みが進められているのか。

答 芝山鉄道の延伸は空港南部の発展に欠くことができない課題であります。昨今の景気の低迷等により延伸計画が進んでいないのが現状であります。町民の皆さんの思いを実現させるために務めてまいります。

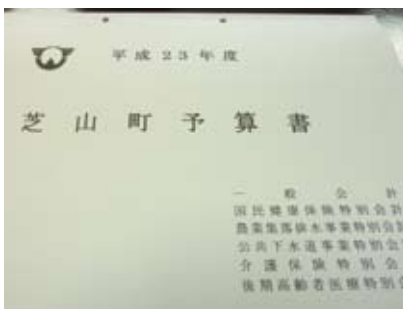
芝山町総合計画の初年度となることから町の将来像を目指すべく重点事業を体系ごとに町民の福祉、くらし優先の予算案になっております。

平成23年度町予算案について

問 平成23年度芝山町一般会計予算案は50億2,200万円、町民1人あたり62万7,000円、成田市と比較してハイレベルの予算額である一方、福祉、くらしは低い水準にあります。福祉、くらし優先の予算案になっているのかどうか。

答 【町長】 平成23年度予算案は第4次芝山町総合計画の初年度となることから町の将来像を目指すべく重点事業を体系ごとに町民の福祉、くらし優先の予算案になっております。

平成23年度芝山町予算書



機構改革について

問 機構改革は町長の公約の1つであるというのだが、役場の仕組みを変えることで町民の利便性と行政サービスの向上が図られるのかどうか。小泉構造改革の延長線上ではないか。

答 【町長】 今回の機構改革はこれまでの組織の再編ではなく、わかりやすい町政を目指すという視点から行政全体の組織を見直すこととであり、その1つに役場出張所も廃止させていた

きます。小泉改革の失敗を話されても困りません。

TPP問題について

問 TPP参加はアメリカの経済戦略に日本が組み込まれ農林水産業に壊滅的な打撃を与え食料の安定供給を根底から損なうこと、医療や雇用、金融など日本の経済主権を丸ごと失うことになるのではないか。

答 【町長】 食料自給率が40%から13%アメリカやオーストラリアなど農業大国と関税をなくした場合、すべてが崩壊することは間違いありません。TPP参加に反対せざるを得ないのが私の考え方です。

きます。小泉改革の失敗を話されても困りません。



平山 弘 議員

空港問題 について

問 移転を含め町としての要望は出されたとと思うが、各要望に対する最終決定はいつ頃になるのか。

答 【町長】 昨年、十二月に騒特法の基本方針変更の縦覧が行われ、都市計画決定されるのでその後だと思っ。

問 飛行回数が増える事により環境汚染も深刻な問題になると思うがその対策はどうか考えているのか。

答 【町長】 現時点では考えていないが

影響を免れた時点で国、県、議会等と対策を協議し、情報を開示したい。

問 移転により地域が荒廃する恐れがあり、共同作業を含め、その対策はどう考えているか。

答 【町長】 地域、空港会社、町が三位一体となり有効的な手段と活用方法を協議し、地域が荒廃しない様にしたい。

農業問題 について

問 TPPの議論が問題になっており、現実化された場合、町

農業も対策を考えなくてはならないと思うがいかがか。

答 【町長】 当町の基幹産業でもある農業。今後、示すであろう国の対策、そして当町の実情を踏まえて有効対策を慎重に検討したい。

問 TPPは農業のみならず、国内産業に大きな打撃を与える問題なので、町としての態度を明確にするべきと思うがどうか。

答 【町長】 町の基幹産業の一つを失う訳ですのでTPPをこのま



ま認める訳にはいかない。反対して行きたい。農業の機械化に伴ない事故も多くなっている。大型特殊免許の取得を関係機関と協議する必要があるのではないか。

答 【産業経済課長】 今後開催される安全研修会などで関係機関と連絡を取りながら安全の再認識を目指したい。



問 歩道の要望が各地区から出されていると思うがどうなっているのか。住母家―横宮。千代田―菱田小学校。中郷―中谷津の坂部分

菱田地区の問題 について

問 千代田地区の開発計画はどうなっているのか。

答 【町長】 道路、公共下水道を整備しつつ、民間の開発を誘導したいと思っているが、近年の経済状況の中で難しい面もあるのでもっと調査し進めて行きたい。

家―横宮間の整備は、県道八日市場、佐倉線となるので成田整備事務所に毎年、要望書を上げています。

千代田―菱田小学校までは、現在、検討中です。中郷―中谷津については、一部、境界立ち合いができずに用地買収ができないため中断しているの地権者の合意を得た上で工事したい。



堀越 保夫 議員

23年度予算

問 各課最優先と捉える施策は

答 【総務課長】機構改革を最優先に。町民への周知を徹底的に実施していきたい。

答 【企画財政課長】公共交通が重点事業であり、充実を図っていききたい。

答 【福祉保健課長】空港会社からの助成内諾をいただいております。第一保育所の空調機能回復工事を実施する。

答 【産業経済課長】空港南側農産物直売所（空の駅・風和

里しばやま）の建設が最優先と考えている。

答 【社会教育課長】若竹塾、放課後こども教室、子供の居場所づくり、生きがい学級、健康ウォーキング等々の生涯学習の充実を図っていききたい。

答 【学校教育課長】23年度より新学習指導要領がスタート。きめ細かな指導により、子供一人一人の個性や能力を大切にした教育を推進していく。

問 前議会で提案した子供達、お年寄りのファミリーサポートシステムの確立だが、検討会議等の開催予定はあるのか。

答 【町長】町民目線におけるメリットは、わかりやすさ。職

答 【福祉保健課長】現在は予定はなく検討していきたい。

問 農業後継者対策を練っていききたい

答 【産業経済課長】風和里の農産物出荷でも後継者からは大変評判がいいと聞いている。

機構改革

問 考えられるメリットと問題点はなにか。

答 【町長】町民目線におけるメリットは、わかりやすさ。職

員の視野からは協力体制の確立、事務量格差の平準化。



問 最大の目標はなにか。

答 【町長】町民生活に密着したサービスの向上であり、ワンフロア行政を目指す。

問 空港内での雇用推進のため、その係

も含め「芝山町民枠」という形で以前提案したが進捗は。

答 【町長】就職窓口として若干、提案してあるが、もう少し待つてほしい。

問 町役場の顔となるような案内係を配

置すべきと思うが。

答 【町長】町のイメージアップにもつながるので取り組んでいきたい。

問 町民から「役場庁舎は雰囲気良くない。入りづらい。」との声もあり、最大の目標は良い雰囲気づくりと訪れやすい庁舎内づくりと私は考えるが。

答 【町長】そういう事も受け止め、人事考課、接遇等を含めてしっかりとした職員力をつくり上げていきたい。

学校給食

問 早い段階で全児童、生徒、全額補助。無理ならば全て半額補助という取り組みが公平性、また事務負担も考え必要かと思うが。

答 【町長】今年度予算として上程した。制度設計、要綱の作成を進めている現状。

消防団

答 【町長】様々なことを考慮しながら進めていきたい。

問 中型免許取得助成の提案をしたが現況はどうか。

答 【町長】今年度予算として上程した。制度設計、要綱の作成を進めている現状。





伊橋 寿夫 議員

学校給食について

問 本年度で二年目となる子供手当について、政府は給食費や保育料が滞った家庭から、自治体が保護者の承諾の上、滞納分を天引き、出来る制度を設ける事に決定しました。当町においては、今回の政府案にどの様な取り組み、及び準備を考えているか。

答 【町長】現在、毎月未納家庭に文章、電話、訪問での徴収に努めています。また希望者に対しては二十年度六月より学校集金で

の対応もしており、未納者の軽減は政策の一つなので、今後とも続けていきたい。

米パン導入について

問 当町の学校給食は、米飯食が週3回、小麦を使用したパン食が2回であります。

農業は我が町の基幹産業であり、米飯食同



様、地元米を使用した米パンが学校給食に提供されるようになると、農業と教育の協働、連携が図られ、地域への貢献度も今以上に向上すると考えるが。

答 【教員長】年に二、

二度、千葉県産の米粉を使用したパンを提供しており、昨年は芝山産米粉を使用した米粉食を提供。米パン導入にはコストが今より掛

かるため、しばらく検討しますが、米の消費拡大については、米飯、パンの配給割合を考えるなど、給食運営委員

役場の休日開庁について

会などで検討していきたいと考えます。

住民サービスへの向上として、休日開庁に取り組むべきと考えるが。

問 住民の生活環境も時代と共に多様化しており役場の休日開庁を望む人は少なくありません。

近隣の、成田市、富里市、山武市、多古町、横芝光町においても現在、休日開庁もしくは開庁扱いをしています。当町においても近隣の自治体同様、休日開庁に取り組むか、同等のサービスを提供すべきと考えるが。

【町長】休日開庁につきましては、今後、近隣の自治体の状況を参考にしながら、住民ニーズを把握し各課と連携し休日に提供できる業務内容を絞り込んで協議していきたいと考えます。

空港関係

騒音地区への地区保全対策について

答 【町長】容量拡大に伴う直下対策の一つとして

各地区へ環境整備費の増額の拡充が図られます。

この増額分の環境整備費の用途について何らかの制約が生じるか。

答 【環境空港対策課長】原則として今まで通り、地区集會場の維持管理、道路、排水等の軽微な補修等、各地区が活動していくために必要な用途を中心に、地区の裁量で充てられるよう考えています。





川口 幸雄 議員

人口減少問題

問 本町の将来人口予測で10年後・20年後・30年後・50年後を伺います。

答 【町長】国立社会保障人口問題研究所の将来推計によりまして10年後7781人・20年後7224人・25年後6904人と減少推計ですが第4次総合計画の実施で、5年後9000人・10年後1万人を目標にします。

に若者の減少その結果集落を維持する為の草刈り等の奉仕作業も大変になります。そこで町内集落の活性化策はあるか伺います。

答 【町長】基本構想で町全体の活性化策として、千代田市街地への都市機能の集積を進めますが既存集落の活性化策は現在ありません。

充実をアピールしていきたい。

問 新しい住宅団地は人気が出れば人口増加の切り札になるものと思えますので、新たな住宅団地の誘致はできないか伺います。

答 【町長】千葉県企業庁は来年度で事業終了します。町独自の計画もありませんが空港に近い観点から、民間の方々に進出していただけるような場所を提供し開発していきたい。

問 子供や老人、通学や病院への通院、買い物等公共交通が必要ですが減少を食い止め増加に転じる公共交通



通は考えられないか伺います。

答 【町長】縦軸にふれあいバス・横軸にシャトルバス・横軸に定時運行のあいあいタクシーと町内全域をカバーするあいあいタクシーが整い地域の交通手段・環境ができました。

問 水質の悪い水道水に設置済みの浄水器を検証しているか伺います。

答 【町長】飲料水の水質検査の補助に、4,000円を助成。浄水機能が落ちた浄水器で5年以上使用した器具について再助成も行っております。



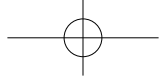
機構改革

問 見直した理由と改革後のメリットはなにかと伺います。

答 【町長】国や県からの権限移譲、地方自治体の所管する行政活動の拡大、すなわち地方分権社会に対応する為です。メリットは町民の利便性を追求し効率的な事務処理を目指した組織づくりです。デメリットは職員に対して負荷や摩擦が発生するかもしれませんが。

上水道問題

問 将来上水道を完備するか、しない



一般質問



大木 成男 議員

空港問題 基幹産業

問 成田空港発着枠 30万回に向け考
え方は

答 【町長】羽田空港と比較されますが成田空港の良さ羽田空港にも良さがありません。私共は成田空港が町民を疲弊するということのないよう又騒音から町民を守っていくという役割にしっかりと充たつてまいります。



問 農業の町から最近
は観光・空港と三

答 【町長】空港直下の観光施設、又、

本のと云われますが地場産業の農業がしっかりと成り立つ事業の一つとして「空の駅」に着手してまいります。「風和里」も町内120名、町外80名とバランスをとりながら高い売上になっております。

人口問題

問 国勢調査の結果について

答 【町長】七、九二二人ということで人口減少は非常に残念だと思っております。空港直下において騒

特法による移転が大きな影響と思っております。今後は空港周辺の千代田地域さらに小池地域をしっかりと活用し住みやすい環境づくりの基礎整備をしていきます。

上水道問題

問 今後の予定について

答 【町長】すぐに着手するといえませんが多額の予算又位置づけを研究させていただきたく思います。

人口と世帯	
芝山町	4月1日現在
人口	7932人
男	3990人
女	3942人
世帯	2823世帯

財政力問題

問 今後の見通しについて

答 【町長】不交付団体から交付団体に成っても国からの普通交付金を受け、やりくりが出来ます。当初予算五十億円の事業でも、同等の人口や面積の町と比べても我が町の方が多く、運営し、還元できると思えます。景気が回復し十分な予算が組めるようお願いしております。





議会の主な動き

- | | |
|--|--------------------------------|
| 1月 7日 議会運営委員会 | 3月 8日～18日 |
| 21日 全員協議会（機構改革について） | 平成 23 年第1回芝山町議会定例会 |
| 2月 1日 議会運営委員会 | 11日 中学校卒業式・東日本大震災 |
| 9日～10日 議会運営委員会視察研修
（福島県会津町） | 18日 小学校卒業式 |
| 17日 議員研修「わかりやすい地方債」
全員協議会（臨時議会・機構改革について）
第1回臨時議会 | 24日 町ふるさとづくり事業推進協議会
（正・副議長） |
| 3月 2日 議会運営委員会 | 4月 5日 議会運営委員会 |
| 4日 全員協議会（NAA 誘導灯移設・
6月定例会提出議案について） | 7日 中学校入学式 |
| | 8日 小学校入学式 |

議会及び議員活動または各種行事参加



▲予算審査特別委員会



▲現地視察



▲芝山小学校入学式



▲芝山中学校入学式

平成23年第2回芝山町議会定例会のお知らせ

期日 **6月6日(月)～**
6月10日(金) (予定)

多くの方々の傍聴をお待ちしています。
※日程等の詳細は議会事務局TEL77-3922

my boom マイブーム

高田健康サイクルクラブ



私達、高田健康サイクルクラブは平成21年4月より仲間8人で毎日、高田共同利用施設から木戸川上流の川津場地区まで往復約10kmの距離を1時間程かけて、自転車運動しています。始めた切っ掛けはラジオ放送で自転車運動は、腰、膝、足首など使うので関節痛、腰痛の治療に効果があるとの事を聞いたので1人でやるより大勢でやった方が

楽しく出来ると思い仲間を募り8人で走る事になったと発起人の生駒道雄さんは語っています。そして走っている途中で行き逢う人と元気な声で挨拶しあえる事も嬉しい事であり、季節で途中のロケーションがそれぞれ違いが見えたり、何より四季を体で感じる事が爽快です。運動を始める前に体調が悪かった仲間も健康な体になった事が1番の効果だと8人全員が実感しているそうです。

皆さんも健康、体力維持の為自転車運動を始めてみませんか！



音楽は心のふるさと

萩原庄一さん (住母家)

大里(住母家)に生まれ育った、萩原庄一さんは青春時代、アマチュアバンド「白百合楽団」の一員として戦後の混乱のなかで人々の心を癒したと話してくれました。

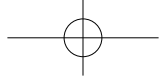
今では自宅の地下室に立派なスタジオを作り、楽曲の採譜や編曲をし、ウクレレを生涯学習として真剣に取り組んでいます。かたわらは、ウクレレやギターの指導やアドバイスもしています。萩原さんのウクレレ演奏は、ハワイアンからクラシックまで幅広く、それらをアレンジした演奏はすばらしい曲となっていました。

音楽は様々な気持ちが入められています。寂しいときは寂しいように、楽しいときは楽しいように音で奏える音楽のすばらしさ、「音楽は心のふるさと」と話してくれました。

萩原さんは、長く町教育委員を務められました。音楽は教育の原点とも話されました。

東日本大震災の復興を祈念して「ふるさと」を演奏していただきました。





視 察 研 修

福島県



▲南会津町議会視察



福島第一原発

議会運営委員会視察研修
 2月9日、10日と福島県南会津町と現在緊急事態となっている福島第一原子力発電所を訪れました。
 南会津町は、県内2番目の広大な面積を有し、人口約1万8千人、議員22名の町であります。議会基本条例への取り組みを中心に研修させていただきました。

2日目は、原発において、通常の見学では、立入らせていただけない従業員が行き交う内部にまでお邪魔させていただきました、安全面等の説明も十分に受けて参りました。

およそ1ヵ月後にあのM9.0の東日本大震災が起き、このような事態になろうとは想像もつきませんでした。まさに未曾有の想定不可能な地震、そして津波であったと認識しております。

被災されたすべての皆様に心からお見舞い申し上げますとともに被災地の一日も早い復興を切に願うばかりです。

我々も何かの縁とも感じており、できる限りの支援をしていく所存でございます。



芝山鉄道小池まで早期延伸

芝山町議会

委員会報告

総務常任委員会

3月10日議案17件と陳情1件について審議を行いました。



産業建設常任委員会

3月10日議案4件と請願1件について審議を行いました。



編集後記

桜の花も若葉にかわり、青々とした葉が大きくなってきました。編集委員も少しは慣れてきました。編集委員も少しは慣れてきました。したが、誤字・脱字をはじめ初歩的なミスもあり大変ご迷惑をおかけしています。そうならないよう増して努力いたします。

さて、昨年の6月議会終了後の「議会だより」88号から始めた「マイブーム」も今回で4回8名の方々に協力いただき掲載してまいりました。皆さんに少しでも議会だよりを見ていただくよう取り上げました。おかげさまで取材された方々から感謝のお言葉をいただくようになりました。これからもいろいろな方に取材させていただけますのでその節はご協力のほどお願いいたします。更により議会だよりを目指して編集員一同がんばりますので今後ともご指導、ご鞭撻をお願いいたします。編集委員一同